

自然災害との共生と豊穡の大地の物語

**栗駒山麓ジオパーク**

だより 66

問 ジオパーク推進室  
☎(24)8836  
ファクス(45)5936

ジオパーク 市ウェブサイト Facebook LINE

## 温泉と花山で育てたふっくら食感のイワナを楽しむ

第3回募集で新たに認定した「栗駒山麓のめぐみ」から、復興した秘湯で味わう花山の味、特製ダレでいただく「イワナの漬け丼」を紹介します。

### ●復興した佐藤旅館

宮城県と秋田県の県境、花山地区に佇む佐藤旅館は、江戸時代から長旅の疲れを癒す秘湯として旅人に愛されてきました。平成20年の岩手・宮城内陸地震の影響で、建物や温泉に被害を受け休業を余儀なくされていましたが、地元の皆さんから協力を得て、営業再開を目指してきました。

令和3年4月から宿泊営業を再開した佐藤旅館は、ますます盛り上がりを見せています。「イワナの漬け丼」は、花山の食材を生かした商品を通して、多くの人に花山の魅力を伝えたいという若手社員の思いから生まれ「地域とともに未来に向かって歩む」という気持ちを込めて、発災から13年後の令和3年6月14日に販売を開始しまし

た。

### ●イワナを生かした商品

イワナは通年で水温が15度を超えない、迫川源流部の渓流にいます。この渓流と似た環境で丁寧に養殖したイワナを、しょうゆをベースにした特製ダレに漬け込んで仕上げたのが「イワナの漬け丼」です。

ごはんにも、迫川下流部周辺で収穫されたお米を使い、栗原の食材をたっぷり楽しむことができます。



▲イワナの漬け丼

### 栗駒山麓のめぐみ

イワナは癖がなく、どなたでもおいしくいただくことができます。大葉の香りが食欲をそそる「イワナの漬け丼」を、ぜひご賞味ください。



▲代表の阿部 幹司さん(左)とメニュー考案者の一人杉浦 遼星さん(右)

温湯温泉 佐藤旅館  
栗原市花山字本沢温湯 8-1  
営業時間  
温泉：午前10時～午後7時39分  
食事：午前11時～午後2時30分  
定休日 火曜日(祝日は除く)  
☎(56)2251  
※お越しの際は問い合わせください。

## 栗駒山麓ジオパーク友の会会員を募集

栗駒山麓ジオパーク推進協議会では、地域の皆さんや来訪する人にとって、より一層身近なジオパーク活動を進めていくため、栗駒山麓ジオパーク友の会として会員を募集しています。

会員には、年間を通じて各種催しやサイトの保全活動、現地見学会など、各種行事のお知らせを送付します。栗駒山麓ジオパークの活動に興味のある人は、ぜひ、申し込みください。

- 対象 活動に賛同いただける人
- 年会費 1,000円
- 入会特典
  - 情報誌(ジオパークマガジン)、ニュースレターなどの送付
  - ジオサイトの見学、行事への参加案内 など

※入会特典や申し込み方法など、詳しくは栗駒山麓ジオパークウェブサイトをご覧ください。



▲友の会巡検のようす



[左から]佐藤さん、鈴木さん、佐藤市長

## 河北新報こども記者来庁

3月11日(金)、金成小中学校5年生の佐藤 陽さん(金成有壁2)と鈴木 美来さん(金成小堤)が、河北新報こども記者として市長を訪問しました。佐藤さんと鈴木さんは「栗原のいいところを知りたい」をテーマに、市の取り組みやアピールポイントについて質問したり、子どもも大人も楽しめる施設の建造を提案するなど、熱心に取材していました。

取材内容をまとめた記事は、4月17日(日)発行の「河北新報こども新聞」に掲載予定です。



## 栗原の民話を楽しむ

3月6日(日)、若柳ドリーム・パルで「ふるさと劇場～民話とわらべ歌～」を開催しました。催しは、地域文化の伝承、理解を深めてもらうため、紙芝居の読み聞かせ活動をしている人や、わらべ歌の伝承活動を行っている団体などが出演しました。栗原に残る民話やわらべ歌に、志波姫地区から訪れた女性は「初めて聞く地元のわらべ歌もあり、とても興味深かったです」と感想を話していました。

## いっしょにやっぺし! Group 60

## ゆう美会

私たちは、平成2年4月に結成した絵画を楽しむ団体です。会員は60代から80代の男女10人で、毎週水曜日の午後1時から栗原文化会館で活動しています。

自然や動物など、いろいろなものを題材にして、それぞれが好きなお絵を描きます。出来上がった作品は、市内の美術展や絵画展に出品したり、お互いに感想を言い合ったりしています。

色の濃淡や線の太さ、色彩の使い方など気を付ける点は多くありますが、自分の理想どおりに表現できたときは、日々の進歩を感じ、達成感があります。また、描きたいと思える風景に出会うと楽しくなります。

会員みんなでスケッチに出掛けるなど、和やかに仲良く活動しています。絵が好きなお人や描いてみたい人は、一緒に活動してみませんか。

問 ゆう美会 白鳥  
☎(22)4374

※市内で活動する団体の情報をお寄せください

